



訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信

No.47

令和7年8月

2025年 ～夏～

先日、ユニバーサルデザイン県民会議に出席させていただきました。多くの当事者の方からご意見をいただきましたが、なかでも車椅子生活の方から、大阪・関西万博に行くのに、徳島から鉄道で岡山まわりで行っていると聞きショックを受けました。徳島、大阪間の高速バスは、車椅子の方が乗車できないからです。また、ある新聞で、『飲食店で指でタッチする注文方法やセルフレジの支払いで視覚障がい者が操作できない』という記事を読みました。便利さの反対側に困っている方がいないか、想像する力を研ぎ澄ましていきたいと感じました。

【1】電子処方箋はじめました！

患者さんの同意がいただけた方に、電子処方箋の運用を開始しております。ご興味がある方は、訪問時にお知らせください。電子処方箋をはじめたい連携薬局さん、ご連絡ください。

【2】危険です！熱中症にご注意ください

この夏、熱中症かも？と自身の体調を心配された方も多いと思います。冷たいものばかり摂取し続けると、胃腸も不調になってしまいますので、たまには温かいお茶などを飲みながら、自律神経を安定させるのもいいかもしれませんね。

【3】長いお盆休みになります！

8/9（土）から8/17（日）まで、事務所を閉めさせていただきます。御迷惑をおかけしますが、御理解の程なにとぞよろしくお願い申し上げます。

本のご紹介



全国高校野球選手権大会が始まりました。推しの高校の活躍を期待している方も多いでしょう。慣れないナイター試合では、怪我のないようにプレーしてほしいと思います。今回ご紹介したい1冊は『アルプス席の母』です。高校球児航太郎を母視点で描き、息子の成長を見守っていく作品です。元高校球児の早見さんだからこそ書ける高校野球の舞台裏、父母会の慣習等。是非、本とテレビとスマホで高校野球をお楽しみください。がんばれ、鳴門高校！

※早見和真さん：元巨人軍監督の高橋由伸さんが桐蔭学園高等学校の2年先輩にあたるそうです。（院長 笠松 哲司）



〒770-8054 徳島市山城西4丁目 13-3
HP: <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL: 088-679-6393
FAX: 088-679-6394





訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信

No.47

令和7年8月

酷暑お見舞い申し上げます。

例年にない灼熱の8月です。8月5日には、群馬県伊勢崎市で国内観測史上最高の41.8℃を記録したとのこと。本日8月6日、高校野球2日目第4試合の鳴門高校は、暑さ対策のためのナイター戦で行われるそうです。

モバイルバッテリーからの発火による火災事故も、たびたび報道されるようになりました。小児の在宅患者さんは、数多くの医療機器を日常的にお使いの方が多いですが、これほどの高温下で使用することに差し障りはないのかと心配になります。特に自家用車での外出の際など、車内は高温になりますので、お子さんの体調管理はもちろんのこと、医療機器や酸素ボンベ等の取り扱いにも十分お気を付けください。

◆2025/7/26

徳島県医療的ケア児等支援センター主催で「医療的ケア児者の在宅移行について」の講演会・シンポジウムが開催されました。大阪母子医療センター新生児科部長/大阪府医療的ケア児支援センター長の望月成隆先生に、特別講演をいただきました。私もシンポジストとして、在宅支援者の立場から発言させていただきました。多職種で在宅移行から移行期医療までを考えていく、良い機会になったと思います。



◆2025/9/12~14

東京ビッグサイトにて、9/13~14の2日間、第1回日本小児在宅医学会学術集会が開催されます。僭越ながら、登録した演題が口頭発表として採択されました。小さな井の中の蛙、大海に出て沈没するかもしれませんが・・・徳島で13年間やってきたことを発表してきます。ご迷惑をおかけしますが、9/12午後より訪問をお休みさせていただきます。

まだまだ猛暑の日々が続きますが、この通信が皆様のお手元に届く頃には、阿波踊りも終わって少しでも過ぎやすくなっていることを祈っております。

皆様どうぞご自愛くださいませ。(小児科 笠松 由華)



〒770-8054 徳島市山城西4丁目 13-3
HP: <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL: 088-679-6393
FAX: 088-679-6394





訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信

No.47

令和7年8月

最近、「舟を編む」というドラマを面白く見えています。辞書を言葉の海を渡る舟にたとえ、その大切な舟を編む(作りあげていく)過程を通して、出版社で辞書作りにたずさわる人たちの言葉への深い思いや人間模様が描かれています。なかなか辞書を引く機会はなくなりましたが、何となく紙の辞書を手に取ってみたい、何か言葉を調べてみたいと思わせてくれるドラマです。

先日訪れた宮島の大鳥居、以前訪問した時はちょうど70年に一度の大修復中でしたが、工事を終え鮮やかな朱色となり、そびえ立っていました。船で島に渡るというワクワク感を味わい、島内では変わらぬ景色に癒されました。(薬剤師 宮田)



看護学校時代の同級生数人と毎年旅行を楽しんでいます。すでに退職したり、まだまだ夜勤をしていたり、養護教諭やケアマネになったりとそれぞれです。年に1回だけの〇〇ちゃんに戻れる日です。ほぼ、現地集合現地解散！ここ数年は京都駅で待ち合わせです。国宝を巡る！女性の厄除けを巡るなどテーマがなぜか？決まっています。今年は龍を見に行きたい！（へび年ですが）をテーマに巡ってきました。万博効果？なのか幸い混雑もなかったです。ただ、久しぶりに会うのでおしゃべりに花が咲き、立派なものやきれいなものを見ても一部分しか覚えていないのが残念なところです。リフレッシュしておいしいものを食べ、また明日から頑張ろうな！と1年後の再会を約束して解散しました。(看護師 高橋)

先日、推し活の一環で奈良県橿原市今井町を訪れました。江戸時代にタイムスリップしたかのようなこの町では、NHKの朝ドラ「ごちそうさん」や「あさが来た」、伊右衛門のお茶のCM撮影もされたそうです。ボランティアガイドさんが丁寧に説明してくれました。町屋の玄関付近に取り付けられた「駒つなぎ」（来訪者が牛や馬をつないでおく金具）、大きな五連の釜戸がそのまま保存されていました。この釜戸は、今でも小学生が調理実習に使うそうです。

近くには、売り場面積世界一！の無印良品もあり、涼しくなったらまた訪れたいです。(事務 松原)

